

日本臨床内科医会（沖縄県内科医会）に入会しませんか



沖縄県内科医会保険担当理事 玉城 清酬

養え医の心、磨け医の技、日臨内

日本臨床内科医会（日臨内）は臨床内科学の発展を図り、皆様の医療の向上を目的に1985年に創立された歴史ある第一線内科医の団体です。臨床に主眼を置いた活動を目指して日本全国の主として内科開業医の先生で結成されました。今では16,000余人の会員がいるかなり大きな内科臨床家の集団となっています。中央での問題点や情報等を適宜各県内科医会へ伝達連絡して戴いております。

沖縄県内科医会は1965年4月に発足した沖縄県の内科標榜医の集まりです。日臨内と連動しておりますので沖縄県内科医会に入会されますと自動的に日臨内の会員になります。日臨内からの情報をいち早く会員の皆様に伝達しています。

沖縄県内科医会は現在会員数154人で内科開業医の先生がほとんどですが勤務医の先生も2割ほどいらっしゃいます。沖縄県内科医会の活動も盛んで会員の皆様の開業時のお手伝い、開業後の身近な情報伝達、アドバイス等を行っております。特に保険診療については国保・社保の審査の違い、突合点検時の注意点等具体的な内容について情報公開を行っております。また、沖縄県の社保、国保の審査員や各種審査会、審議会の内科審査員の推薦を県医師会を通じお

こなっています。こういった活動を通じ、保険審査に関する情報を収集し会員の皆様に提供しています。

日常診療の中で難渋している症例を持ち寄り、専門医を含めて検討する「症例検討会」を2ヶ月1回理事会終了後に開催しております。また、日々の臨床診療の実践に則した勉強会、日本臨床内科医会更新講座の開催等、主に開業医の先生の要望に応じた内容の会を開催しております。保険診療を含め、内科開業の先生方の日々の診療にお役に立てる会、激変する医学の進歩に対し、専門外でも解り易く解説し、会員の先生方の医療の向上に役立てる勉強会を開催しています。内科標榜医の先生方に魅力ある組織です。内科開業医、そしてこれから開業を予定している先生方の御入会を心からお待ちしております。

沖縄県内科医会会長：伊集守政

連絡先：沖縄県内科医会

：那覇市東町26の1(那覇市医師会内)

TEL：098-868-7579 FAX：098-867-3750

Mail：naikaikai@kikaku.nakamoto-plan.com

※日本臨床内科医会の活動内容を次ページに掲載しておりますのでご覧下さい。



日本臨床内科医会の活動

日本臨床内科医会では、内科診療を行っていく上で必要な知識を共有するため、また医療制度の問題点を解決するために、次のような様々な活動・提言を行っています。

● 認定医、専門医制度の運営

お互いに切磋琢磨する心を持ち続け、日本の医療の向上に努力していきたくと思っています。そのために本会は研修制度を設け、認定医・専門医制度を整備充実させてきました。

● 日本臨床内科医学会、日本臨床内科医会総会の開催

毎年秋に2日間の日程で日本臨床内科医学会を開催しています。「臨床」をキーワードに、開催県で独自のテーマを決め、臨床内科における課題の討議や会員発表、特別講演などを行っています。毎年4月に開催する総会でも特別講演を行い、必要な知識の共有に役立っています。

● 日本臨床内科医会会誌、日臨内ニュース、メールマガジンの発行

日本臨床内科医会会誌は、会員の日常診療に直接役に立つ情報を簡潔にわかりやすく伝えることを主眼に編集して年4回発行しています。日臨内ニュースは会の活動の「見える」化を重視しており、その時のトピックスをタイムリーに伝えて年6回発行しています。また、会からのお知らせや日常の診療に役立つニュースを掲載した、メールマガジンを毎月発行しています。

● 大規模調査

臨床内科学へ貢献する調査研究として、糖尿病性神経障害の調査、高齢者高血圧の降圧目標値のための研究等を行い、高い評価を受けました。現在アスピリンによる動脈硬化疾患の予防に関する研究が進行中です。さらに本会が実施しているインフルエンザ研究はすでに10年間の実績を有し、大変注目されています。

最近では、日本臨床内科医会の強みを生かし、日常生活習慣と疾患の関連について4万例に及ぶ大規模調査を実施いたしました。このような生活習慣と組み合わせた調査は従来になく、臨床内科学への大きな貢献になると思われます。

● 出版活動

実地医家のための日常臨床の手引きとして「内科診療実践マニュアル」を発刊しました。これは診療の時系列に沿ってわかりやすく解説し、内科医が知っておくべき他科の知識も網羅したもので、臨床内科医が座右の書として活用できるものです。

また、介護の現場では、「かかりつけ医の意見書」の適切な記載が求められています。要介護老人の状態がよく理解できるような意見書「介護保険 主治医意見書 記載のポイント」を出版しました。インフルエンザ研究班では毎年最新のデータを網羅した「インフルエンザ診療マニュアル」を出版しております。

患者さん指導のための小冊子「わかりやすい病気のはなしシリーズ」も発刊して、無料で配付しており、好評をいただいております。

● 会員表彰と提言

僻地・離島あるいは地域において、住民の皆様に密着した地域医療に永年従事し、優れた功績をあげ、地域住民の健康増進に著しく貢献してこられた会員を表彰しております。

また、高齢化や地域医療の崩壊が危惧されておりますが、医療保険や介護保険などの制度の改定にあたって、内科系学会社会保険連合（内保連）の重要メンバーとして医療の向上のための提言をしております。

沖縄県医師会館利用のご案内

フロアガイド

<p>●会議室1～4 (会議室1・2 S=42席 T=64席 □=35席 会議室3・4 S=36席 T=54席 □=30席)</p> <p>2F</p>	<p>●ホール (S=144席 T=234席)</p> <p>3F</p>
<p>機能的に各種会議が開催できるよう 4つの会議室(40～60名)を備えています。</p> <p>各部屋とも小規模な研修会や委員会等(会議)が開催できるようスクリーンを設置し、必要に応じて音響への対応も可能となっております。</p>	<p>研修会、講演会などを行うホールを 完備しています。</p> <p>最大240名収容のホールを完備。仮設舞台や音響設備をはじめ、講師控室やラウンジなども設置しておりますので、スムーズな運営が可能です。</p>

(S=スクール、T=シアター、□=□の字)

アクセス



会館利用に関する問い合わせ



沖縄県医師会事務局 経理課 (城間)
〒901-1105 沖縄県南風原町字新川218-9
TEL:098-888-0087/FAX:098-888-0089